

令和7年度
精神保健福祉を考えるつどい

生きづらさから 生きやすさへ

今回のつどいでは、精神障がいの有無にかかわらず誰もがもっている生きづらさについて取り上げます。生きづらさを抱える本人の思いや家族の思いとは。家族会や希望の丘八王子病院虐待防止委員会等で活躍されている植松和光氏をお招きしての講義と、当事者の方々からの経験談をお話いただきます。生きづらさから生きやすく変わるには、どんなことがきっかけになるのか、当事者や家族の思いとともに一緒に考えてみませんか？

令和7年11月29日（土）

午後1：00～3：30（開場12：30）

会場：国立精神・神経医療研究センター病院

ユニバーサルホール（裏面地図参照）

※車での来場はご遠慮ください

参加費：500円（当事者は無料）

第一部

家族会より、家族の想いについて

出演者

東京都精神保健福祉家族会連合会
（東京つくし会）

副会長 植松和光氏

第二部

経験者によるパネルディスカッション

出演者

当事者3名、第一部より植松氏

↓ 会場案内図



主催/小平地域精神保健福祉業務連絡会

後援/小平市・小平市社会福祉協議会

問合せ/権利擁護センターこだいら 042-342-8780（担当 原）

国立精神・神経医療研究センター（NCNP）

至新小平駅



 屋根付き通路
 外来者駐車場
 専用駐車場
 職員駐車場
 駐車料金精算機
 駐輪場
 タクシー乗場
 シャトルバス停留所

[illegible]

*情報は令和5年8月現在